

長野農業農村支援センターだより

令和5年5月号

ももの水噴射摘蕾講習会を開催しました！



写真 使用する機器の調整を説明する
ベテラン生産者



写真 体験をする参加者

本年は果樹の生育が前進していますが、3月29日須坂市福島のもも園地において高圧洗浄機を使用したももの水噴射摘蕾講習会を開催しました。

水噴射摘蕾は、ももの年間作業のなかで最も時間のかかる摘蕾作業の省力化につながる技術で果樹試験場からも情報提供されました。当センターでは令和3年より福島大島地区再生を目指す会の皆さんの協力を得て、作業時間の低減効果、収量・品質への影響などを調査しました。調査の結果を受け昨年度は水噴射摘蕾作業マニュアルを作成しました。

この日は作業適期を迎えた会員の園地において、作業マニュアルの紹介と実演および体験を行いました。講師は以前から取り組んできたベテランの会員が実演と体験を指導し、当センター職員がマニュアルを説明しました。JA部会員の皆さん、JA技術員、県の関係者など40人が参加し5名ほどが実際に洗浄機を握って作業を体験しました。

導入にあたっては回転式のロング摘蕾ノズルと高圧動力噴霧機、圧力計、SSなどの水源が必要です。また、水圧や散布位置、距離などは経験により習得することになりますが、慣れてやり方がわかると作業時間の短縮につながると期待されます。

これまで福島地区で実際に導入している方の協力を得て、実証を重ねてきましたが、今後は管内のもも生産者の皆さんに紹介し、新規参入や面積拡大を目指す生産者の皆さんが取り組むきっかけになることを期待しています。

発行 長野農業農村支援センター 技術経営普及課

〒380-0836 長野市大字南長野南県町 686-1

電話 026-234-9536 FAX 026-235-8393

Eメール nagano-nougyo@pref.nagano.lg.jp

URL <http://www.pref.nagano.lg.jp/nagachi/nosei-aec/index.html>